

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成24年5月31日(2012.5.31)

【公開番号】特開2010-245843(P2010-245843A)

【公開日】平成22年10月28日(2010.10.28)

【年通号数】公開・登録公報2010-043

【出願番号】特願2009-92361(P2009-92361)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

G 0 3 B 17/02 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/225 F

G 0 3 B 17/02

【手続補正書】

【提出日】平成24年4月5日(2012.4.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

画像を表示する表示画面を有する表示部を備えた画像表示装置であって、

前記表示部は、表示部筐体の上面もしくは底面に線状に形成された第 1 のタッチ入力部と、前記表示部筐体の一方の側面に線状に形成された第 2 のタッチ入力部とを備え、

前記第 1 のタッチ入力部により検出された位置情報もしくはタッチした状態での移動量に基づいて、表示画面上の指標を横方向に移動させる処理を行うと共に、前記第 2 のタッチ入力部により検出された位置情報もしくはタッチした状態での移動量に基づいて、表示画面上の指標を縦方向に移動させる処理を行う制御部を有することを特徴とする画像表示装置。

【請求項 2】

前記第 1 のタッチ入力部と第 2 のタッチ入力部は、前記表示部筐体の角部を含む 2 面に亘って連続して形成されていることを特徴とする請求項 1 に記載の画像表示装置。

【請求項 3】

画像を表示する表示画面を有する表示部を備えた画像表示装置であって、

前記表示部は、表示部筐体の外周に沿って平行に形成された第 1 のタッチ入力部と、前記第 1 のタッチ入力部に直交するように交差して形成された第 2 のタッチ入力部を備え、

前記第 1 のタッチ入力部により検出された位置情報もしくはタッチした状態での移動量と、前記第 2 のタッチ入力部により検出された位置情報もしくはタッチした状態での移動量に基づいて、表示画面上の指標を移動させる処理を行う制御部を有することを特徴とする画像表示装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

本発明の画像表示装置は、画像を表示する表示画面を有する表示部を備えた画像表示装

置であって、前記表示部は、表示部筐体の上面もしくは底面に線状に形成された第１のタッチ入力部と、前記表示部筐体の一方の側面に線状に形成された第２のタッチ入力部とを備え、前記第１のタッチ入力部により検出された位置情報もしくはタッチした状態での移動量に基づいて、表示画面上の指標を横方向に移動させる処理を行うと共に、前記第２のタッチ入力部により検出された位置情報もしくはタッチした状態での移動量に基づいて、表示画面上の指標を縦方向に移動させる処理を行う制御部を有することを特徴とする。